

平成25年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	観光地域評価事業		担当部局庁	観光庁	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	H25～		担当課室	観光地域振興課	課長 川瀧 弘之		
会計区分	一般会計		政策・施策名	6 国際競争力、観光交流、広域・地域間連携等の確保・強化 20 観光立国を推進する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	観光立国推進基本計画 第12条～第14条		関係する計画、通知等	観光立国推進基本計画			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	観光地域づくりに取り組む地域における課題や改善点などの明確化を図るため、観光地域に係る客観的な評価体系を構築し、恒常的な評価を実施することを通じて戦略的な観光地域づくりを促進する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	多面的(空間の形成、応接環境、継続的取組等)かつ客観的(顧客、地域関係者、専門家等の視点)な指標による評価制度を構築し、恒常的な評価の実施を通じて地域間の相対評価を可能とし、改善すべき事項の明確化を通じて効果的な観光地域づくりを促進する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		当初予算			49	49	
		補正予算					
		繰越し等					
	計			49	49		
	執行額						
執行率(%)							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	目標値 (28年度)
	126訪日外国人旅行者数		成果実績 達成度	万人			1,800
	127国内観光旅行による国民一人当たり年間宿泊者数		成果実績 達成度	泊			2.5
	129国内における観光旅行消費額		成果実績 達成度	兆円			30
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	25年度	26年度	27年度	25年度活動見込
	(平成25年度) 評価指標の設定 評価指標の測定手法の開発等		活動実績 (当初見込み)	式	( )	( )	( 1 )
単位当たりコスト	49,107,000(円/一式)		算出根拠	評価指標の設定、測定手法の開発等にかかる経費一式			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	193	159				
	職員旅費	1,379	1,621				
	委員等旅費	150	60				
	観光振興調査費	47,385	0				
	国内旅行需要促進対策庁費	0	47160				
	計	49,107	49,000				

事業所管部局による点検					
	項目		評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	観光地域に関する評価制度の構築、恒常的な評価の実施は、地域による効果的な観光地域づくりを促進するために非常に重要である。また、国が主導的に実施することにより、全国的な統一性を確保する必要がある。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	全国的に統一された評価制度を構築し、恒常的な評価の実施を通じて効果的な観光地域づくりを促進するにあたり、観光地域を多面的かつ的確に評価することを求める内容となっており、観光調査の高度な技術力を駆使した分析・提案能力が必要であるため、一般競争ではなく企画競争を実施した。 また、予算要求に際し、複数者から参考見積を徴することで、費目・用途の適正化を図った上で上限金額を設定し入札を実施した。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—		
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		—		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		—		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		—		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
点検結果	観光地域づくりに取り組む地域における課題や改善点などの明確化を図り、地域における効果的な観光地域づくりを進めるためには、国が主導して観光地域に係る客観的な評価体系を構築し、恒常的な評価を実施する意義は高く、事業目的達成に向け適正な予算執行を実施する。				
外部有識者の所見					
行政事業レビュー推進チームの所見					
事業の実施にあたっては、効果的な施策として効率的に執行できるよう努めるべき。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
効果的な施策として効率的に執行できるよう努める。					
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
	平成22年		平成23年		平成24年

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

観光庁  
49百万円

観光地域づくりに取り組む地域における課題や改善点などの明確化を図るため、観光地域に係る客観的な評価体系を構築し、恒常的な評価を実施することを通じて戦略的な観光地域づくりを促進



【企画競争・請負】

A. 公益法人  
47百万円

評価指標の設定、仕組みの体系化、測定方法の検討・開発、評価の実施・分析、改善等の取組提案

諸謝金  
0百万円

職員旅費  
1百万円

委員等旅費  
0百万円

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位：百万円)